



田中鍼療所
TEL54-1067

はりやしんぶん
鍼屋鍼聞

2021.01 万福号 通巻51号

“いい治療” “いい笑顔” “あなたと一緒に健康づくり” で地域一番治療室!!!

2021 年が始まりました！今年の私は「触れる」をテーマに一年を過ごしたいと思っています。ご時世的にきわどいテーマかもしれませんが、触れるのが私たち鍼灸師の仕事です。仕事としての触れる精度にこだわるのは勿論ですが、新鮮で確かな情報に触れる、臆せず新たな事柄、環境に触れる、を大切に過ごしたいと思っています。本年もよろしくお願い致します！

《目次》

1, 【特集】今年も冷え取り強化！

2, 鍼屋のひとりごと

新型コロナウイルスと季節性インフルエンザを比較する！

3, お知らせ：タナ鍼(シン)このごろ



【特集】今年も冷え取り強化！

【田中鍼療所は今シーズンも冷え取り強化中です！】

昨シーズンより取り組んでいる「冷え取り強化」。田中鍼療所は今シーズンも張り切って強化中です！東洋医学は「頭寒足熱」を健康体と考えます。手足末端が冷えていると、体幹や頭部、お肌に熱が集中します。すると、睡眠が浅くなる、頭がフワフワする、目眩、頭痛、耳鳴り、首や肩、背中がこる、などの症状が起こりやすくなります。また、手足が冷えているために、腰痛、坐骨神経痛、膝関節、肩関節痛、腕や指先のしびれ、などの症状が起こりやすくなります。当然、冬期は手足が冷えるため「頭寒足熱」を保つことが難しくなる。そこで「冷え取り強化中！」です。

冷えの改善症例をいくつかご紹介します。

三陰交の灸頭鍼

右の写真は、下肢を強烈に温めるために三陰交(さんいんこう)というツボに灸頭鍼(きゅうとうしん)を行なっています。

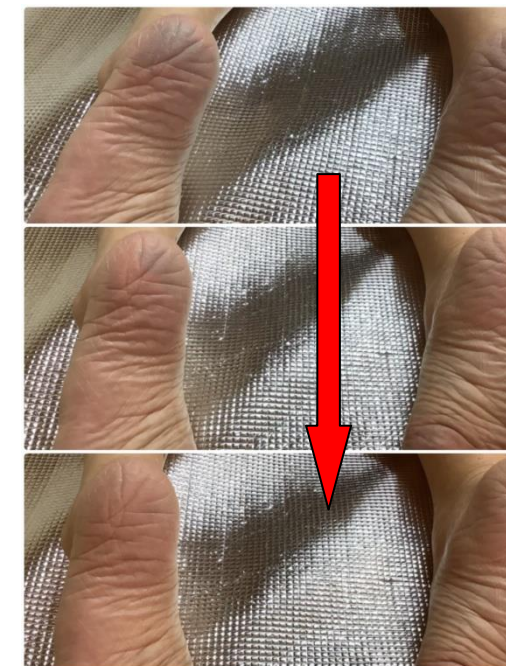
三陰交は、三つの経絡(経絡とはツボの列。気が流れていると考える)が交わるツボです。下肢の冷えが強い場合、お灸を多用します。下肢、骨盤内を温める効果が高いため、妊婦さんの安産のお灸としても用います。内くるぶしの頂点から膝にむかって指 4 本、すねの骨に添った所にあります。足のむくむ、冷えが気になる、疲れると腰が重くなる、といった人はご家庭でお灸や指圧をしてみてください。



症例 1：腰椎椎間板ヘルニアに起因する腰臀部・下肢の痛み、しびれ



下肢の冷えの変化が分かりやすいのは、足底の色です。踵、足先の色が黒ずんでおり、血行が悪く冷えているのが見て取れます。



治療が進むにつれ、踵の色が良くなっています。血行が改善されていることが分かります。腰痛や神経痛は血行の改善がとても重要です。

症例 2：腰痛、背部のこり、全身の硬さ



症例 1 と同様に、治療が進むにつれ足裏の色合いが良くなるのが分かります

症例 3：突発性難聴、耳鳴り、腰臀部痛、胸の痛み



向かって左の踵が黒ずんでいて、足裏が暗い。頭部、背部、腰臀部、下肢には灸を行っています。明らかに足裏が黒ずんでいて、足裏が暗い。

今回掲載した写真は、あまりに足裏の色合いが悪く、ご本人に前後の変化を確認していただくために撮影したものです。赤黒さなどの足裏の色の変色は血行の悪さの象徴です。このままにしておくと、シモヤケ、腰痛、坐骨神経痛、膝関節痛などの症状に繋がることは容易に想像できます。足が冷える！と感じる方は、是非、ご相談下さい！



氏 名 田中 孝典 たなか こうすけ (S51.05.29 生 A 型)

取得資格 はり師 灸師 あん摩マッサーヅ 指圧師 [H10]

介護支援専門員(ケアマネージャー) [H19]

所属学会 《はり灸師・あん摩マッサーヅ 指圧師》 脉診流漢方鍼医会 東京本部

事業財団鍼灸マッサーヅ 師協会 (理事選任者)

《介護支援専門員(ケアマネージャー)》 居宅介護支援専門員協会

履 歴 H10 中和医療専門学校卒

H10-13 医療法人かなめ会山内ホスピタル(胃腸科と整形外科の県内トップレベルの病院です!)

H13-14 堤治療院(修行時代。師は全国トップレベルの治療家。いつか辿り着きたい憧れの存在です!)

H14 田中鍼療所 開業～